

地域母子保健研修会 8.

「母子保健と児童福祉の連携-子ども虐待予防-」日程表

- < 対象 > 母子保健・児童福祉に従事する保健師・助産師・看護師、保育士、社会福祉士、心理士等
 < 期間 > 令和8年2月5日(木)～2月26日(金)
 < 定員 > 会場 50名 / Web 60名
 < 目的 > 地域における子育て家庭の支援強化のため「こども家庭センター」の設置がすすんでいます。虐待の発生機序を学び、予防的に支援する母子保健と、リスクアセスメントで子どもの権利と命を守る児童福祉のそれぞれの機能が十分に確立され、良好な協働関係を構築することが求められています。子ども虐待の発生予防や、養育者への共感性のある支援の有効性を学びます。

月日	時間	内容	講師	所属
2/5 (木)	10:00～	オリエンテーション 愛育班の歩みについて		
	10:30～11:40	要対協、児童相談所との連携と 母子保健に求められる役割とは	石井由美子	世田谷区児童相談所 児童相談課地域支援担当副係長
	11:40～11:50	質疑応答		
	11:50～12:50	昼食		
	12:50～14:00	母子保健から児童福祉へリスクアセスメントシートを活用した共有	帯包エリカ	国立成育医療センター社会医学研究部 上級研究員
	14:00～14:10	質疑応答		
	14:10～14:25	休み		
	14:25～15:35	虐待死を予防する母子保健の役割 重篤事例検証報告から学ぶ	有本 梓	横浜国立大学医学部看護看護学科 大学院医学研究科看護学専攻 教授
	15:35～15:45	質疑応答		
2/6 (金)	9:30～10:40	児童虐待防止対策について ～母子保健・児童福祉行政の最近の動向～	笠 真由美	こども家庭庁支援局虐待防止対策課 事例分析指導専門官
	10:40～10:50	質疑応答		
	10:50～11:05	休み		
	11:05～12:15	子ども虐待早期発見と対応、 地域医療の機関連携、多職種連携	小橋 孝介	鴨川市立国保病院 病院長
	12:15～12:25	質疑応答		
	12:25～13:25	昼食		
	13:25～14:35	家庭支援センターにおける 予防型支援体制の強化	上野昌江	四天王寺大学看護学部 看護学研究科 教授
	14:35～14:45	質疑応答		
	14:45～15:00	休み		
15:00～16:00	事例から学ぶ(グループワーク)	上野昌江	四天王寺大学看護学部 看護学研究科 教授	

地域母子保健研修会 8.

「母子保健と児童福祉の連携-子ども虐待予防-」開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

地域における子育て家庭の支援強化のため「こども家庭センター」の設置がすすんでいます。虐待の発生機序を学び、予防的に支援する母子保健と、リスクアセスメントで子どもの権利と命を守る児童福祉のそれぞれの機能が十分に確立され、良好な協働関係を構築することが求められています。子ども虐待の発生予防や、養育者への共感性のある支援の有効性を学びます。

2. 期間

令和8年2月5日（木）～2月6日（金）

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室
〒106-8580 東京都港区南麻布 5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健・児童福祉に従事する保健師・助産師・看護師、保育士、社会福祉士、心理士等
（定員：会場 50名／Web 60名）

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和7年12月1日（月）～12月19日（金）の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用してのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申し込みください。

7. 受講料

会場にて受講 28,600円（税込）
Webにて受講 29,030円（税込）※資料郵送料 370円含む

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部
電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp